

ある実験：人々の知性を引き出す

私は最近開いた3つのワークショップで、次のような実験をするよう提案しました。次の1カ月間にそれぞれが1人以上の人に、以下の2つの質問のうち1つを質問し、考えを聴くというものです（これは議論や討論をするためのものではありません。基本は話を聴くプロジェクトです）。

1) 現在、世界の大半を支配している利潤追求社会に代わる新たな社会を実現することは可能ですか？

私が気づいたのは、主流メディアにおいて地球温暖化や戦争、貧困、飢え、医療の貧しさ、汚染などは論議されていますが、これらの問題の根底にある利潤追求社会についてはほとんど言及されていない、ということです。

2) 世界から戦争をなくすことは可能だと思いますか？

私は人間は戦争をやめられると信じています。しかしほとんどの人は、戦争はこれからもつねに行われるだろうと考えがちなことわかっています。私たちはこの考え方を考える必要があると思います。戦争のない世界が可能であるともっと多くの人が考え始めれば、それを達成するためにもっと多くのことが行われるでしょう。

もちろん、これらの質問を変えてもいいでしょう。たとえば「利潤よりも人間や環境を大事にする世界を実現することはできますか？」というふうに。

この実験にあなたも参加してみませんか？ 質問は社会活動家やRCコミュニティのメンバー以外に対して行なってください（RCerにデモンストレーションでこうした質問をすると大きなディスチャージが起こります。それでわかったのですが、こうした方向性は私たちの再生にも効果的です）。

ジュリアン・ワイスグラス
世界変革のための国際照会者
アメリカ、カリフォルニア州、サンタバーバラ

An Experiment: Engaging People's Intelligence
プレゼントタイム 2008年10月号61ページより
Julian Weissglass
翻訳 高坂明雄

この文章の著作権はラショナルアイランド社にあります（翻訳2008年。原文2008年）。
この翻訳はあくまで草稿として扱ってください。